

平成23年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	在宅医療普及啓発推進事業		担当部局庁	医政局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成22年度		担当課室	指導課 在宅医療推進室		室長：福原康之	
会計区分	一般会計		施策名	IV-1-1 地域の医療連携体制を構築する			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	-			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	今後、居宅での療養を望む声は高まってくることが予想され、そうした者が積極的に在宅医療を選択し、安心した療養生活を送ることができるよう環境整備をしていく必要がある。在宅医療を身近なものとし、不安を払拭するための普及啓発が重要であり、本事業を通じて、国民と医療従事者に働きかけを行う。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	医療制度に精通する識者や在宅医療の現場で日々患者の治療、ケアに当たる医療従事者の講演とパネルディスカッションを行う。また、会場にいられた車から意見を伺いながら、在宅医療普及のための課題について多方面から検討する。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求
		補正予算			21		
		繰越し等					
		計			21		
	執行額			20			
	執行率 (%)			95.2%			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	市民フォーラム参加者へのアンケートの中で、フォーラムの内容について、大変よかった、よかったと回答した者の割合(回答者数:125名)		成果実績			111	
			達成度	%		89	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	市民フォーラム参加者数		活動実績 (当初見込み)			203	—
						(200)	()
単位当たりコスト	-		算出根拠				
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由			
	計						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	在宅医療に対する国民の認識と理解を高めるためのシンポジウムを開催し、広く普及活動を行うことは国民のニーズは高いが、各学会や民間団体等で同様のシンポジウム等が開催されている。
	△	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	－	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	△	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	－	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>3月5日(土)、7日(月)の2日間開催され、在宅医療の現場で実践されている各医療福祉従事者の講演やパネルディスカッションを通じて在宅医療普及のための課題について多方面から検討を行った。また心疾患の患者とその家族に対するインタビュー調査において、在宅医療の選択を妨げている課題等についても検証を行っており、今後の政策に生かしていきたい。</p> <p>「在宅医療普及啓発推進事業」については、平成22年度限りとし、今後は、訪問看護推進事業において、これまでの在宅ターミナルケア普及事業を在宅医療全般を含めた普及事業に拡大することで、地域の普及活動を支援していきたい。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
-			
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
-			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

厚生労働省
20百万円



【業務委託・企画競争】

A (株)マツキャンヘルスケアワールドワイドジャパン
20百万円
(業務内容)
普及啓発推進事業にかかる事業統括、進行管理、予算管理、クオリティ管理、調査(医学的根



【再委託】

B (株)キャンサーズキャン
6百万円
(業務内容)
在宅医療に関する調査(インタ

C (株)ジェイ・ピー・アール
6百万円
(業務内容)
普及啓発事業のPR、イベント運営

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

A.(株)マツキャンヘルスケアワールドワイドジャパン			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	調査・PR活動従事スタッフ	6			
委託費	PR活動運営	6			
委託費	インタビュー調査	6			
公租公課	消費税および地方消費税	1			
その他	謝金、借料等	1			
計		20	計		0
B.(株)キャンサースキャン			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	調査設計、インタビュー、分析等従事スタッフ	5			
その他	インタビュールーム借り上げ、参加者謝礼、雑費	1			
計		6	計		0
C.(株)ジェイ・ピーアール			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	事務局運営・当日スタッフ	4			
借料及び損料	会場借り上げ	1			
その他	謝金、会議費、印刷、通信運搬など	1			
計		6	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)マツキャンヘルスケア アワールドワイドジャパン	在宅医療普及啓発推進事業	20	9	95.20%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)キャンサーズキャン	資金の流れ図参照	6	-	-

C.

	支出先	業務概要	支出額	入札者数	落札率
1	(株)ジェイ・ピーアール	資金の流れ図参照	6	-	-